



ジオ通信(第6回)

大地を見る目を磨こう！

～めざせ！筑波山地域ジオパーク～

大地のことを楽しみながら学べる「ジオパーク」。「ジオ」は「地球・大地」という意味があり、ジオパークは「大地の公園」ともいわれています。現在つくば市は、周辺市(石岡市、笠間市、桜川市、土浦市、かすみがうら市)とともに、平成28年度の日本ジオパーク認定を目指しています。

申・問 ジオパーク推進室[H「筑波山地域ジオパーク構想」で検索

筑波山地域のジオ話 ～笠間焼とジオ～

つくば市と一緒に筑波山地域ジオパークを目指している笠間市は、「笠間焼」が有名です。この笠間焼が発展した背景には、筑波山塊の地質が大きく関係しています。

筑波山塊の大部分は花こう岩でできています。花こう岩を構成している鉱物が、雨や風に長年さらされると、鉄分を多く含む良質な粘土になります。この粘土は、粘り気が強く粒子が細かいため、焼き上ると丈夫になるといわれています。

このような性質をもつ笠間の粘土は、現在よりも海平面が高かった時代に堆積したものとされています。その後の海平面の後退により、粘土が露出し、笠間焼の材料である陶土として採掘されるようになりました。



筑波山地域のジオカフェ(筑ジオカフェ)開催中！

筑波山地域のジオの魅力を楽しみながら学べる「筑ジオカフェ」を開催しています。参加無料・予約不要。簡単なお茶やお菓子がお出ます。詳しくはホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

日時 毎月第1・3(水)18:30～20:00 場所 つくば総合インフォメーションセンター交流サロン(BiViつくば2階)



笠間市では、年間を通じてさまざまなイベントが開催されています。期間中に40万人以上の観光客が訪れる「笠間の陶祭」をはじめ、「登り窯まつり」、「笠間焼フェア」、陶製雛人形が展示販売される「桃宴」などが開催され、多くの方が笠間焼を楽しんでいます。笠間市内には陶芸を体験できる施設も充実しており、ろくろや手ひねりでオリジナルの作品を作ることができます。

筑波山地域のジオに思いをはせながら、オリジナルの一品を作ってみてはいかがでしょうか。



筑波山地域ジオパークサポーター募集中！

ジオパークの活動状況やイベント案内などの情報を届けします。積極的にツアーやイベントなどに参加したい方はもちろん、「活動に参加するの大変だけど、ジオパークには興味がある」という方も大歓迎！ 気軽に登録してください。登録方法など詳細は、ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。